

令和3年度主催事業「ニュースポーツ体験会 in 英彦山」事業報告

- 開催日：令和3年10月31日（日） ○ 参加者数：参加者 8組24名
○ 会場：英彦山青年の家

事業の目的

自然豊かな英彦山を舞台に、日頃できないニュースポーツ体験を通して、スポーツの楽しさや喜びを感じさせ、運動に親しむきっかけづくりするとともに、青年の家の利用の仕方や施設の良さを知ってもらい、今後の利用促進につなげようとしてしました。

活動1 モルック体験

最初は投げ方のコツがなかなかつかめずに、うまく投げられなかった参加者も、試合を重ねるごとにぐんぐん上達していききました。自分で倒れたピンを立て直したり、得点を計算したりするなど、進んで試合に参加する姿が見られました。

途中、「次はあの離れたピンを狙ったら・・・」「手前のピンを倒そう」など家族で作戦を立てながら、協力する姿も見られ、参加者の交流の場になっていました。

中には、3回連続で外して、失格になったチームもありましたが、最後までお互い声を掛け合い、励まし合いながら、笑顔で楽しく試合をすることができました。



活動2 ボッチャ体験



最初の試合で、大人も子ども達も「ボールが思ったより転がる!」と驚いていましたが、試合を進める中で、徐々に投げ方のコツをつかんでいたようです。

試合に慣れてくると、家族で作戦を立て、自分のチームが有利になるような場所にボールを投げたり、ボールに回転をかけて投げ方を工夫したりするなど知恵を出し合いながらプレーしていました。

試合の最後のターンで逆転が起きた対戦もいくつかありました。ボールが思ったところにぴたりとついたときは「よっしゃー」と歓喜の声をあげるなど、パラリンピックさながらに盛り上がっていました。大人も子どもも楽しんでプレーする姿が印象的でした。



全体を通して

モルック・ボッチャとも、初めて体験する参加者がほとんどでしたが、どの家族・グループも作戦を話し合ったり、準備や後片付け・試合中のプレーを協力したりして活動する姿が見られました。

また、休憩時間や体験会后に、子ども同士でボッチャやモルックをしたり、保護者同士で話をしたりするなど、グループの垣根を超えて交流を図る姿も見られました。

どの参加者も和気あいあいとした雰囲気の中、終始活動することができました。

参加してくれた皆様、本当にありがとうございました！



【振り返りのアンケート】

- ・初体験でしたが、楽しかった。
- ・スタッフの方がどなたも親切で丁寧に対応していただき気持ちよく参加することができました。お疲れさまでした。
- ・とても楽しかったです。知らない人ともなかよくなりました。むずかしかった。
- ・子どもの笑顔がたくさん見れて幸せな時間をありがとうございました。
- ・モルック・ボッチャとても楽しかったです。まわりにもこの良さを伝えたいと思います。次回も是非参加したいと思います。
- ・大人も子供も一緒に参加できてすごく楽しかった。子供の足し算の勉強にもなりました。
- ・パラリンピックさながらの楽しさを体感できて楽しかったです。
- ・ボールのかたさで転がるスピードが違うのでむずかしかった。
- ・明るく親切で、試合も盛り上げていただき良かったです。周辺のおススメ情報も教えていただきました。